

在校生からのメッセージ 芝商業高等学校 ビジネス科3年

Q なぜビジネス科の高校を選んだのですか？

A 中学生で受験する高校を決める時に、普通科ではなく何か変わったことを勉強してみたいと思い、社会に出て実用性がありそうな科目やビジネスについて学べる商業高校を選びました。

Q 入学前の想像との違いは何ですか？

A 座学がほとんどだとイメージしていましたが、グループや個人でアイデアを考え発表する実践的な授業があったことです。

Q 学校で資格取得や将来に向けてチャレンジしていることがあれば教えてください。

A 就職や進学の際に基準とされることが多い日商簿記2級を取得するために日々努力しています。

Q 卒業後の進路希望について教えてください。

A 卒業後は大学へ進学し、これまで高校で学んできた商業の知識を活かし、より専門的な学びを深めるために努力していきます。



<中学生の皆さんへメッセージをお願いします>

ビジネス科は検定や資格取得の機会が多くあり、努力をするほど結果に反映されやすい学科だと感じます。目標に対してどのように近づくか考え行動する過程が重要だと思うので、自分に必要だと思っただけの努力を惜しまず、精一杯頑張ってください。また、検定や資格は社会で直接役立つものばかりで取得して損はないので、少しでも商業の分野に興味を持っている人は是非ビジネス科で学んでみて欲しいです。

Message

高校で、将来役立つ
ビジネススキルを学ぼう！

各商業高校の特色

<p>①芝商業【全】(JR山手線「浜松町」徒歩5分) 「3年間を通じた進路指導」・「多種多様な資格所得」・「港区ならではの企業連携」</p>	
<p>②江東商業【全】(JR総武線「亀戸」徒歩8分、東武亀戸線「亀戸天神」徒歩4分) 「創立120周年に向けて『伝統と革新』」・「社会人即戦力とし通用する人材の育成」・「充実したキャリア教育」</p>	
<p>③第三商業【全・定】(東西線「門前仲町」徒歩15分、都営バス「都立三商前」徒歩1分) 「三商だからできる夢の実現」・「ビジネスの学びを活かした大学進学」・「伝統の就職決定力」</p>	
<p>④第一商業【全】(東急東横線「代官山」徒歩8分) 都立高校で唯一「渋谷を科学する渋谷学」の授業を実施・ビジネスの知識や技能を活かし地域に貢献する学校</p>	
<p>⑤第四商業【全】(西武池袋線「富士見台」徒歩8分) 「マナーの四商」・「資格の四商」・「実学の四商」</p>	
<p>⑥葛飾商業【全・定】(京成線「高砂」徒歩10分) ここで実現できる、4つの“しかく” 資格、視角、視覚、始覚</p>	
<p>⑦第五商業【全・定】(JR中央線「国立」徒歩17分) 「誰にも負けない資格が取れる」・「12年連続就職内定率100%」・「資格を活かした大学進学」</p>	
<p>⑧大田桜台【全】(都営浅草線「西馬込」徒歩10分) Practical English & Business 社会で役立つ英語とビジネスを学び、夢を見つける</p>	
<p>⑨千早【全】(東急メトロ有楽町線「千川」徒歩7分) English『使える英語』・Business『役立つビジネス』・RESPECT『他者への尊敬の精神』</p>	
<p>⑩足立【定】(東武スカイツリーライン「五反野」徒歩7分) きめ細やかな学習環境で進路を実現</p>	



ビジネス人材育成推進校
(東京都教育委員会指定)

ビジネス科

将来役立つビジネススキルを学びたい人におすすめ!

ビジネスに関する学科では、充実した施設を使用した簿記やコンピューターなど専門分野の学習に加え、東京都独自の学校設定科目「ビジネスアイデア」などで企業等と連携してビジネスを実地に学ぶ機会を設け、「ビジネスを考え、動かし、変えていくことができる力」を身に付けることができます!

ビジネスを考え、動かし、変えていく力の育成

希望進路の実現!

3年生 課題研究

2年生 ビジネスアイデア

1年生 東京のビジネス

【進学】
ビジネス科で学んだ専門的知識・技能を土台として、更に専門性を磨き、学びを深めます。

【就職】
ビジネス科で学んだ専門的知識・技能を活かして就職します。

ビジネス科がある高校

- ・芝商業高等学校
- ・江東商業高等学校
- ・第三商業高等学校
- ・第一商業高等学校
- ・第四商業高等学校
- ・葛飾商業高等学校
- ・第五商業高等学校

取得している資格

- ・日商簿記検定(2級・3級)
- ・英語検定(2級、準2級)
- ・秘書検定(2級、3級)
- ・日商販売士検定(2級・3級)
- ・経済産業省ITパスポートなど

■卒業後の進路

就職者 32%

進学者 63%

その他 5%

【内訳】
4年制大学・短大(52%)
専修学校(48%)

数値は「令和4年度公立学校統計調査表:公立学校卒業者の進路状況調査編」による

ビジネス人材育成推進校

高校3年間の在学中に、ビジネスの現場や大学等で求められる「デジタルスキル」や職場体験を通じた「ビジネスコミュニケーションスキル」、「使える英語」などをしっかりと身に付けて自分を成長させよう!

デジタルスキル

ワープロや表計算、プレゼンテーションソフトの基礎講座からプログラミング基礎まで、デジタル知識や技能を習得します。

使える英語力(英検)

実用英語技能検定(英検)の受検対策の指導等を通じて、実用性の高い英語の技能を習得し、大学やビジネスの現場等で求められる語学力を養います。

- 英検講座(準1級～4級)を受講可能!

ビジネスコミュニケーション科

国際社会で活躍したい人におすすめ!

英語とビジネスの学習に重点を置き、大学卒業後の将来を考える進学型の専門学科です。「使える英語」と「役に立つビジネス」を楽しく学びます!

ビジネスコミュニケーション科がある高校

- ・千早高等学校
- ・大田桜台高等学校

取得している資格

- ・英語検定(準1級、2級、準2級)・秘書技能検定(2級、3級)
- ・日商簿記検定(2級、3級)・全商情報処理(1級、2級、3級)

■卒業後の進路

就職者 2%

進学者 86%

その他 12%

【内訳】
4年制大学・短大(73%)
専修学校(27%)

数値は「令和4年度公立学校統計調査表:公立学校卒業者の進路状況調査編」による

ビジネスコミュニケーション科の特徴

- 英語教育
ネイティブスピーカーの先生が英語の授業に参加し、普段から英語を聞いたり話したりする機会がたくさんあります。また、幅広いジャンルの英語の本が数多くあります。これらの本や音声CDを使って、読んだり、聞いたりして英語を楽しむことができます。
- ビジネス教育
ビジネス社会で通用するスキルを身につけるため、課外活動や企業との連携授業などがあります。また、簿記や情報処理など基本的な資格から上級のものまでの資格取得を支援します。

商業科

自分のペースで商業に関する勉強がしたい人におすすめ!

商業科の特徴

- 資格取得に挑戦
4年間でさまざまな資格を取得し、就職や進路活動に生かします。
- きめ細やかな学習環境
個々の進度や理解度に合わせた学習ができます。

商業科がある高校

- ・第三商業高等学校(定時制)
- ・葛飾商業高等学校(定時制)
- ・第五商業高等学校(定時制)
- ・足立高等学校(定時制)

ビジネス人材育成推進校とは 商業高校10校を「ビジネス人材育成推進校」として指定し、民間事業者の多様な講座等の受講を通じて、生徒が実社会や進学先等で役立つ実践的なスキルを習得できるようにしました。

簿記・会計

日本商工会議所簿記検定(日商簿記)の受検対策の指導等を通じて、実用性の高い会計の知識や技能を習得します。

- 日商簿記講座(1級～3級)を受講可能!

職場体験

興味・関心のある分野・企業での職場体験を通じて、ビジネスマナー・コミュニケーションスキルを習得するとともに、進学先や将来の職業選択の可能性を広げます。将来の目標に向けて、進学先や就職先等を考えるきっかけに!